

リサーチ部長 庵原 浩樹
DID:03-3666-6980 (内線 244)
E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2013年2月12日号

Report type:ウィークリーストラテジー



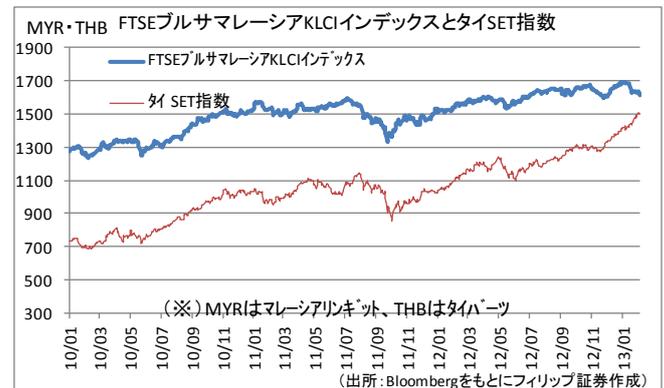
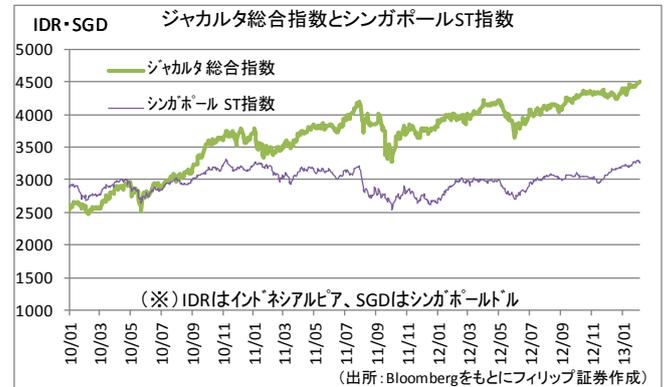
■相場見通し:日本株は循環物色伴う上昇相場持続へ

先週号で、世界でリスクオンの動きが始めていると書いたが、投資家の姿勢だけでなく、地域、国、企業、そして個人単位で広がってきている動きではないかと捉えている。現状は、この大きな転換点の序章に過ぎないと考えている。そうした中で、円高是正が進み、元々クオリティの高い日本の製造業が本来持つ競争力が高まってきたことで日本企業の見直しが進み、日本の株式市場は大型株を中心に上昇している。ベースにあるのは、世界的な低金利と資金供給であるが、日本の市場では円安メリットと本業回復による業績改善企業に、リスクマネーが流入する動きが強まっている。

2/7、東証1部の売買高は51.4億株と東日本大震災直後の2011年3月15日以来、史上2番目の規模に膨らんだ。個別には、円安メリットの享受だけではなく、本業の立ち直りが確認された**マツダ(7261)**が商いを伴って急騰。2/7の同社株価は、2008年10月以来、4年4カ月ぶりの300円台乗せとなり、東証1部の売買代金ランキングでトップとなった。

金融相場に加え、良好な決算内容に市場が反応する動きはしばらく続くことが想定される。これまでの上昇セクターは、円安メリットを大きく享受するセクターに集中してきたが、徐々にセクターローテーションが進むことも考えられよう。2012年11月14日の野田元首相の「解散」発言から始まった今回の相場は、アベノミクス効果も大きいですが、2012年を底に2013年以降、緩やかながら世界経済が回復に向かっていく点も見逃してはならない。米国の政治家や経済界が円安をけん制する動きが出るまでは、円高是正の動きが続く可能性があり、循環物色を伴う上昇相場が続くとみている。

2/12号では、**鹿島(1812)**、**三井不動産(8801)**、米国は**ザ・ウォルト・ディズニー(DIS)**、**グーグル(GOOG)**、ASEAN株は引き続きミャンマー関連の**バンコク・エクスプレスウェイ(BECL)**、**バンコク・ドゥシット・メディカル・サービス(BGH TB)**を取り上げた。



■来週の決算発表予定企業

12日: オリンパス、T&Dホールディングス、三菱マテリアル、ダイキン工業(4-12月)、グリー(7-12月)、パークレイズ(10-12月)

13日: 第一生命保険、東京海上ホールディングス、日揮(4-12月)、アサヒグループホールディングス、ネクソン(12月前期)

14日: 新日鉄住金、NKSJホールディングス、MS&ADインシュアランスグループホールディングス(4-12月)、楽天、昭和シェル石油、東燃ゼネラル石油、ヤマハ発動機(12月前期)、BNPパリバ(10-12月)

■来週の予定

●11日: ユーロ圏財務相会合がブリュッセルで開かれる。

●12日: 米オバマ大統領が一般教書演説を行う。

●12日: 欧州連合(EU)財務相会合がブリュッセルで開かれる。

●13-14日: 日本銀行が政策委員会・金融政策決定会合を開く。

●14日: 10-12月の国内総生産(速報)が発表される。

●15-16日: G20 財務相・中央銀行総裁会議がモスクワで開かれる。(Bloombergより引用)

■上昇する日本株式市場の行方

世界の主要株価指標の中で、日経平均株価はトップパフォーマーとなっている。2/7 現在、年初来で9.25%、昨年来では34.32%上昇と、成長著しい世界が注目するASEANの株式市場と比べても遜色のない状況である。

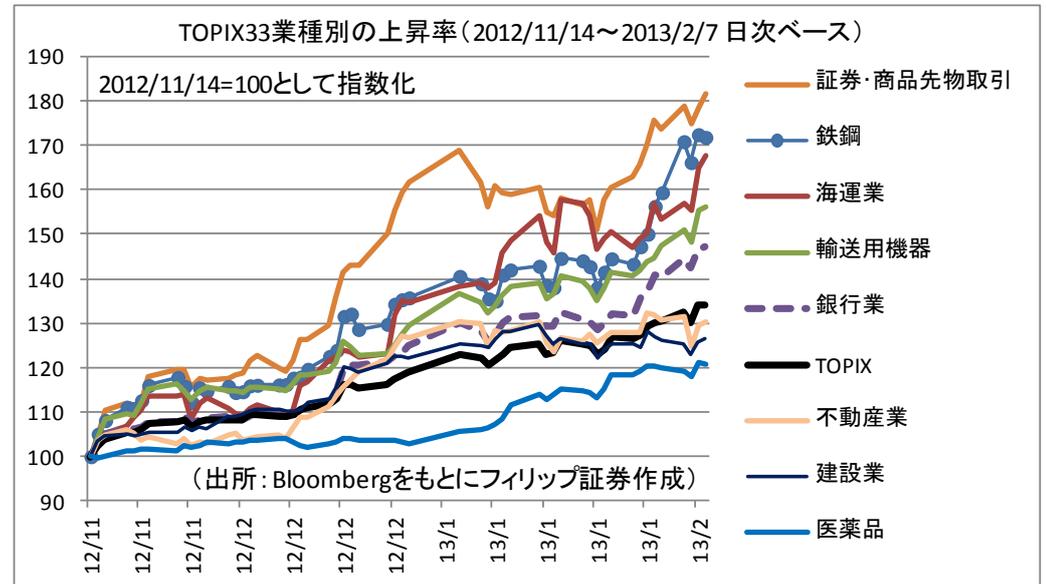
一見、相対的に割高に見えるPERは、世界各国が12月決算に対して、日本が3月決算であることを考慮すれば、日本のPERは来期予想ベースを各国の今期予想ベースと比較するべきである。加えて、未だ日本企業の市場の業績予想は、急激に進む円高是正分を十分には織り込んでいないと考えられる。このため、来期予想ベースのPERは、もう一段、二段と低下の可能性が高く、株価の評価余地はありそうだ。

| | 2013年2月7日 現在 | | 株価騰落率(%) | | 予想PER(倍) | | 配当利回り(%) | |
|------------------------|--------------|-------|----------|-------|----------|------|----------|--|
| | 昨年来 | 年初来 | 今期 | 来期 | 前期実績 | 今期予想 | | |
| NYダウ工業株30種 | 14.13 | 7.78 | 12.52 | 11.43 | 2.51 | 2.66 | | |
| S&P 500種 | 20.02 | 7.63 | 13.64 | 12.22 | 2.13 | 2.28 | | |
| ナスダック 総合指数 | 21.50 | 6.92 | 16.38 | 13.87 | 1.47 | 1.49 | | |
| S&P トロント総合指数 | 6.70 | 3.57 | 13.90 | 12.29 | 2.91 | 3.05 | | |
| メキシコホルサ指数 | 21.42 | 2.97 | 15.29 | 13.88 | 1.33 | 1.73 | | |
| ブラジルボヘスバ指数 | 2.85 | -4.23 | 11.01 | 9.39 | 4.61 | 3.39 | | |
| ユーロ・ストックス50指数 | 12.15 | -1.10 | 10.63 | 9.54 | 4.58 | 4.43 | | |
| FTSE100指数 | 11.78 | 5.11 | 11.61 | 10.57 | 3.77 | 3.92 | | |
| フランス CAC40指数 | 13.96 | -0.53 | 10.71 | 9.68 | 3.89 | 4.22 | | |
| ドイツ DAX指数 | 28.69 | -0.28 | 11.22 | 9.91 | 3.39 | 3.50 | | |
| スペイン IBEX35指数 | -6.44 | -1.43 | 11.02 | 9.46 | 6.62 | 6.10 | | |
| イタリア FTSE MIB指数 | 8.69 | 0.78 | 10.89 | 9.06 | 3.29 | 3.93 | | |
| アムステルダム AEX指数 | 9.99 | 0.50 | 11.26 | 10.12 | 4.61 | 3.29 | | |
| スイス SMI指数 | 23.60 | 7.54 | 14.11 | 12.71 | 3.04 | 3.41 | | |
| 日経平均株価 | 34.32 | 9.25 | 22.06 | 17.69 | 1.76 | 1.79 | | |
| シンガポール ST指数 | 23.26 | 2.19 | 14.69 | 13.45 | 2.84 | 2.99 | | |
| FTSEフルサマレーシアKLCIインデックス | 5.80 | -3.67 | 14.47 | 13.28 | 3.67 | 3.72 | | |
| タイ SET指数 | 46.28 | 7.75 | 13.86 | 12.23 | 2.60 | 3.29 | | |
| ジャカルタ 総合指数 | 17.82 | 4.32 | 14.37 | 12.08 | 2.01 | 2.17 | | |
| フィリピン 総合指数 | 47.76 | 11.14 | 18.61 | 16.73 | 2.04 | 2.24 | | |
| 香港 ハンセン指数 | 25.73 | 2.25 | 11.25 | 10.22 | 3.05 | 3.40 | | |
| 中国 上海総合指数 | 9.96 | 8.30 | 10.41 | 9.13 | 2.35 | 2.79 | | |
| ムンバイ SENSEX30種 | 26.69 | 0.70 | 15.64 | 13.57 | 1.50 | 1.62 | | |

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

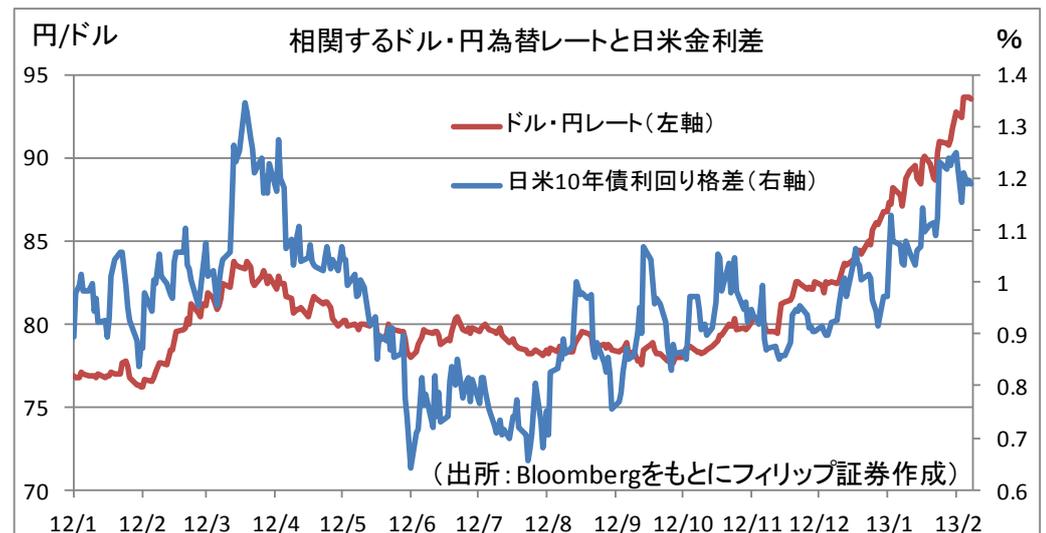
■出遅れセクターの循環物色も

2012年11月14日の野田元首相の「解散」発言以来、日本の株式市場は、大幅な上昇が続いている。TOPIX33業種中、上昇率トップ5は証券、鉄鋼、海運、輸送用機器、銀行と、金融緩和や円高是正メリットの大きいセクターとなっている。ただ、日本復活シナリオが見えてくれば、ベンチマークであるTOPIXをアンダーパフォームする内需系の不動産、建設、医薬品などにも循環物色の流れが巡ってくると予想される。これら内需系セクターで、好業績が確認された出遅れ企業にも注目したい。

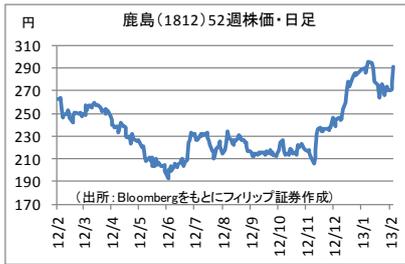


■日米金利差とドル・円為替レート

自民党安倍政権のインフレターゲットや日銀の一段の金融緩和策が円高是正を進めた大きなきっかけであったことは言うまでもない。これまでは、国内要因による円高是正が進んだ。一方、米国は住宅市場が、販売戸数、市場価格ともに改善基調に入ったことで、ボトルネックが解消に向かい、強い米国の復活シナリオが見え始めた。強い米国復活のシナリオの元、米国10年債利回りは、1.7%台水準から一時2.0%台に乗せた一方、日本は0.7%台で横ばい。米国経済の回復で、強いドルが復活し、更なるドル高・円安が予想される。



■銘柄ピックアップ



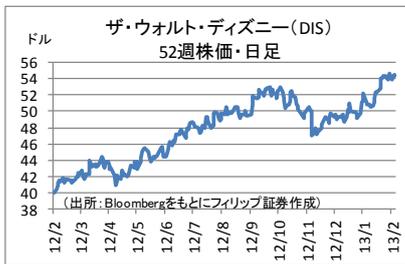
◇ 鹿島(1812)

- ・創業1840年のゼネコン大手の一角で、収益でトップ。高層・耐震建築技術などを使用した商業・住宅公共建築及び原子力発電所など大型土木工事も請け負う。
- ・2/7発表の2013/3期 Q3(4-12月)売上高は前年同期比1.2%増、純利益は官公需増、前年同期に繰り延べ税金資産を取り崩した反動に加え、投資有価証券評価損減少で同5.2倍。東南アジア中心の子会社 KOA は今期、前期比57%営業増益へ。
- ・東南アジア部門は、日本企業進出に伴う工場建設や現地企業の受注が増加。Q3で純利益達成率は88%となり、据え置いた通期業績予想を上回る可能性もあろう。



◇ 三井不動産(8801)

- ・オフィスビル、住宅(分譲および賃貸)、商業施設、不動産の証券化に係るサービスなどを行う。昨年度は物流施設事業にも進出した。
- ・2/6発表の2013/3期 Q3(4-12月)売上高は前年同期比6.1%増、都内中心にマンションの分譲などが好調で、純利益は同69.2%増と過去最高水準の8割まで回復。
- ・低金利を背景に、住宅取得のニーズが高まり、分譲事業が好調。同部門は、前年同期の2億円の赤字から116億円の黒転。出遅れの有望銘柄として注目したい。



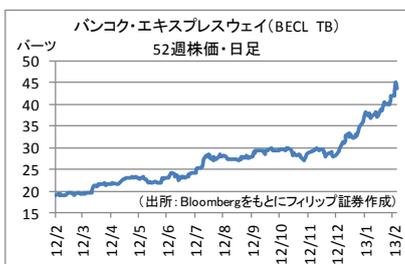
◇ ザ・ウォルト・ディズニー(DIS)

- ・世界最大のエンターテインメント企業。メディア・ネットワーク、パーク&リゾート、スタジオ・エンターテインメント、コンシューマ・プロダクツ、インタラクティブを展開。
- ・2013年 Q1(10-12月)売上高は前年同期比5%増、純利益は6%減。EPS は市場予想を上回った。通期の市場予想は、前期比6.8%増収、同8.5%純利益増益。
- ・決算発表後の株価は堅調な推移。現地のアナリストのレーティングも軒並み大半が買い推奨。主力のテーマパークは収益を伸ばしており、株価動向が注目される。



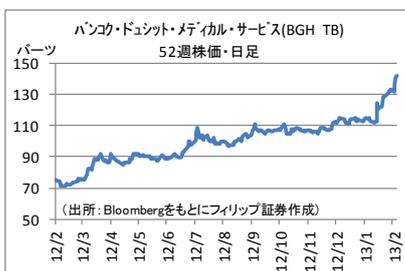
◇ グーグル(GOOG)

- ・ウェブ検索エンジンのプロバイダー。ウェブ画像、グループ、ディレクトリ、ニュース検索など、さまざまな検索オプションを提供。Google Plus と Android は急成長。
- ・2012年 Q4(10-12月)は、ネット広告が堅調に伸びたことから、売上高は前年同期比36%増、純利益は同7%増。EPS は市場予想を上回った。全体のクリック数は同24%増と大幅に伸びた。昨年11-12月の米国電子商取引は同14%増であった。
- ・フェイスブックが新たに検索サービスを発表し、競争激化も懸念されるが、米国検索市場におけるシェア67%とトップを誇り、好業績を背景に株価動向が注目される。



◇ バンコク・エクスプレスウェイ(BECL TB)

- ・タイの道路建設会社。タイの政府系高速道路交通公社(EXAT)との30年契約の下(1990年~2020年)高速道路の建設、関連プロジェクトの管理を行う。
- ・Q3(7-9月)売上高は前年同期比4%減、純利益は同6%増。2012/12通期の市場予想は、5%増収、64.8%増益。今後、ミャンマーへ向かう高速道路建設を予定。
- ・新規プロジェクトではバンコク初の環状線建設に着手。ミャンマーへ向かう高速道路の先、ミャンマーのダウェイでは、日系企業の進出も相次ぎ、港湾や工業団地などの開発が進展している。このため、交通量増大が期待され、株価動向が注目される。



◇ バンコク・ドゥシット・メディカル・サービス(BGH TB)

- ・売上高、時価総額でタイ最大の民間病院運営会社で、世界では第4位。タイ29カ所、カンボジアでは2カ所で病院を運営。2015年までにはミャンマー進出を計画。
- ・2012/12期 Q3(1-9月)売上高は前年同期比27%減、純利益は同87%増。欧米、中東、アジア等外国人からの診療収入比率が約27%、国内が約73%である。
- ・医師の専門性は高く、人材教育もあって看護師も英語での意思疎通が可能。2/28発表予定の2012/12通期の市場予想は、純利益が前期比60%増。同社は、医師が診察費を決めるため、人件費は変動費と見られる。株価動向に注目したい。

■ピックアップ銘柄 株価パフォーマンス一覧

| 銘柄 | 基準日 | 基準日 | 高値 | 高値日 | 騰落率 | 2013/2/7 | 騰落率 |
|--------------------------|------------|-----------|-----------|------------|-------|----------|--------|
| | | 株価 | | | | 終値 | |
| TOPIX | 2012/8/27 | 761.73 | 974.51 | 2013/2/7 | 27.9% | 969.18 | 27.2% |
| ジャカルタ総合指数 | 2012/8/27 | 4,145.399 | 4,519.459 | 2013/2/1 | 9.0% | 4,503.15 | 8.6% |
| シンガポール ST指数 | 2012/8/27 | 3,054.70 | 3,319.19 | 2013/2/4 | 8.7% | 3,261.77 | 6.8% |
| FTSEブルサマレーシアKLCIインデックス | 2012/8/27 | 1,648.92 | 1,699.68 | 2013/1/4 | 3.1% | 1,619.57 | -1.8% |
| タイ SET 指数 | 2012/8/27 | 1,240.47 | 1,511.95 | 2013/2/4 | 21.9% | 1,499.81 | 20.9% |
| S&P 500種 | 2012/8/27 | 1,411.13 | 1,514.96 | 2013/2/5 | 7.4% | 1,509.39 | 7.0% |
| ナスダック総合指数 | 2012/8/27 | 3,083.62 | 3,195.67 | 2012/9/21 | 3.6% | 3,165.13 | 2.6% |
| 日本(円) | | | | | | | |
| 1812 鹿島 | 2012/11/19 | 235 | 299 | 2013/1/11 | 27.2% | 291 | 23.8% |
| 1976 明星工業 | 2012/10/29 | 253 | 378 | 2013/1/15 | 49.4% | 346 | 36.8% |
| 2413 エムスリー | 2012/11/05 | 155,000 | 160,000 | 2013/2/8 | 3.2% | 156,700 | 1.1% |
| 3231 野村不動産ホールディングス | 2012/10/01 | 1,365 | 1,700 | 2013/1/7 | 24.5% | 1,625 | 19.0% |
| 3632 グリー | 2012/12/17 | 1,403 | 1,488 | 2013/1/21 | 6.1% | 1,396 | -0.5% |
| 3857 ラック | 2012/10/15 | 319 | 417 | 2013/2/7 | 30.7% | 409 | 28.2% |
| 4819 デジタルガレージ | 2012/10/01 | 137,000 | 230,000 | 2013/2/5 | 67.9% | 218,000 | 59.1% |
| 5269 日本コンクリート工業 | 2012/10/09 | 245 | 347 | 2013/1/10 | 41.6% | 328 | 33.9% |
| 5401 新日鐵住金 | 2012/12/03 | 190 | 281 | 2013/2/6 | 47.9% | 273 | 43.7% |
| 5911 横河ブリッジホールディングス | 2012/12/17 | 690 | 887 | 2013/2/1 | 28.6% | 849 | 23.0% |
| 6064 アクトコール | 2012/10/09 | 1,903 | 2,130 | 2012/10/30 | 11.9% | 1,699 | -10.7% |
| 6988 日東電工 | 2013/02/04 | 5,410 | 5,830 | 2013/2/7 | 7.8% | 5,730 | 5.9% |
| 7203 トヨタ | 2012/12/10 | 3,540 | 4,880 | 2013/2/6 | 37.9% | 4,815 | 36.0% |
| 7267 ホンダ | 2012/10/15 | 2,348 | 3,615 | 2013/2/6 | 54.0% | 3,580 | 52.5% |
| 7459 メディカルホールディングス | 2012/10/29 | 1,003 | 1,178 | 2013/2/6 | 17.4% | 1,146 | 14.3% |
| 7974 任天堂 | 2012/09/24 | 9,780 | 11,120 | 2012/10/5 | 13.7% | 8,920 | -8.8% |
| 8058 三菱商事 | 2013/01/15 | 1,798 | 1,978 | 2013/2/7 | 10.0% | 1,953 | 8.6% |
| 8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 2012/12/03 | 380 | 547 | 2013/2/7 | 43.9% | 538 | 41.6% |
| 8473 SBIホールディングス | 2012/11/12 | 570 | 833 | 2013/2/7 | 46.1% | 801 | 40.5% |
| 8595 ジャフコ | 2012/12/10 | 2,270 | 3,270 | 2013/1/30 | 44.1% | 3,160 | 39.2% |
| 8604 野村ホールディングス | 2013/01/21 | 487 | 541 | 2013/2/8 | 11.1% | 531 | 9.0% |
| 8609 岡三証券グループ | 2013/02/04 | 594 | 739 | 2013/2/8 | 24.4% | 684 | 15.2% |
| 8802 三菱地所 | 2012/12/25 | 1,953 | 2,237 | 2013/2/1 | 14.5% | 2,143 | 9.7% |
| インドネシア(IDR) | | | | | | | |
| ASII アストラ・インターナショナル | 2012/08/27 | 7,100 | 8,300 | 2012/10/5 | 16.9% | 7,650 | 7.7% |
| BBCA バンク セントラル・アジア | 2012/09/18 | 7,950 | 10,200 | 2013/2/5 | 28.3% | 10,050 | 26.4% |
| BMRI バンク マンディリ | 2012/11/12 | 8,600 | 9,500 | 2013/2/1 | 10.5% | 8,800 | 2.3% |
| シンガポール(SGD) | | | | | | | |
| CD コンフォートデルグロ | 2012/09/18 | 1,660 | 1,940 | 2013/1/31 | 16.9% | 1,900 | 14.5% |
| KEP ケッペル | 2012/10/01 | 11,430 | 11,660 | 2013/2/4 | 2.0% | 11,500 | 0.6% |
| YOMA エマ・ストラテジック・ホールディングス | 2012/10/09 | 0,555 | 0,925 | 2013/1/31 | 66.7% | 0,805 | 45.0% |
| マレーシア(MYR) | | | | | | | |
| AXIATA アシアタ・グループ | 2012/08/27 | 5.99 | 6.87 | 2013/1/4 | 14.7% | 6.24 | 4.2% |
| DIGI デジ・ドット・コム | 2012/09/24 | 4.90 | 5.56 | 2012/10/24 | 13.5% | 4.82 | -1.6% |
| MAY マラヤン・バンキング | 2012/09/06 | 9.15 | 9.56 | 2012/9/18 | 4.5% | 8.97 | -2.0% |

(Bloomberg をもとにフィリップ証券作成)

| 銘柄 | 基準日 | 基準日 | 高値 | 高値日 | 騰落率 | 2013/2/7 | 騰落率 |
|---|------------|--------|--------|-----------|-------|----------|--------|
| | | 株価 | | | | 終値 | |
| タイ(THB) | | | | | | | |
| BBL バンコク銀行 | 2012/11/05 | 179.00 | 220.00 | 2013/2/4 | 22.9% | 209 | 16.8% |
| BECL バンコク・エクスプレスウェイ | 2012/12/17 | 32.50 | 47.00 | 2013/2/6 | 44.6% | 43.75 | 34.6% |
| BGH バンコク・ドゥシット・メディカル・サービス | 2012/12/10 | 115.00 | 143.59 | 2013/2/7 | 24.9% | 143 | 23.9% |
| CPF チャルーン・ポーカパン・フーズ | 2012/12/17 | 34.25 | 36.75 | 2013/1/30 | 7.3% | 34.25 | 0.0% |
| CPALL シーピーオール | 2012/10/09 | 38.50 | 49.25 | 2013/1/28 | 27.9% | 47.00 | 22.1% |
| RATCH ラチャプリー・エレクトリシティ・ジェネレーティング・ホールディング | 2012/11/26 | 55.00 | 64.50 | 2013/1/8 | 17.3% | 60.50 | 10.0% |
| SC SCアセット | 2012/12/10 | 23.80 | 32.50 | 2013/1/24 | 36.6% | 30.75 | 29.2% |
| SCC サイアム・セメント | 2012/09/06 | 330.00 | 462.00 | 2013/1/28 | 40.0% | 440.00 | 33.3% |
| 米国(USD) | | | | | | | |
| AAPL アップル | 2012/08/27 | 679.99 | 705.07 | 2012/9/21 | 3.7% | 468.22 | -31.1% |
| AMZN アマゾン | 2012/11/12 | 226.59 | 284.72 | 2013/1/25 | 25.7% | 260.23 | 14.8% |
| DIS ウォルト・ディズニー | 2012/09/24 | 52.67 | 55.50 | 2013/2/6 | 5.4% | 54.36 | 3.2% |
| FB フェイスブック | 2012/08/27 | 19.49 | 32.506 | 2013/1/28 | 66.8% | 28.65 | 47.0% |
| GOOG グーグル | 2013/01/28 | 751.76 | 778.81 | 2013/2/7 | 3.6% | 773.95 | 3.0% |
| PFE ファイザー | 2012/10/01 | 24.8 | 27.84 | 2013/1/29 | 12.3% | 26.96 | 8.7% |
| TIF ティファニー | 2012/09/04 | 61.73 | 66.78 | 2012/11/1 | 8.2% | 62.70 | 1.6% |

(Bloomberg をもとにフィリップ証券作成)



金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第127号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

【留意事項】

- 上場有価証券等のお取引の際は各商品に所定の手数料等(国内株式の場合は約定代金に対して上限 1.2075%(消費税込み)(ただし、最低手数料 2,100 円(消費税込み))、外国取引の場合は円換算後の現地清算金額(現地における約定代金に、買いの場合は現地諸費用を加算した額、売りの場合は現地諸費用を減算した額を、当社が定める適用為替レートにより円に換算した金額をいいます。)の最大 1.05%(消費税込み)(ただし、3,150 円に満たない場合は 3,150 円)の委託手数料等)をご負担いただきます。
- 上場有価証券等は、株式相場、金利水準等の変動による市場リスク、発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合の信用リスク、外国証券である場合には為替変動リスク等により損失が生じるおそれがあります。また新株予約権等が付された金融商品については、これらの権利を行使できる期間の制限等があります。
- 国内金融商品取引所もしくは店頭市場への上場が行われず、また国内において公募、売出しが行われていない 外国 株式等については、我が国の金融商品取引法に基づいた発行者による企業内容の開示は行われていません。
- 金融商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので、お取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書又はお客様向け資料をよくお読みください。

【免責事項】

- この資料は、フィリップ証券株式会社(以下、「フィリップ証券」といいます。)が作成したものです。
- 実際の投資にあたっては、お客様ご自身の責任と判断においてお願いいたします。
- この資料に記載する情報は、フィリップ証券の内部で作成したか、フィリップ証券が正確且つ信頼しうると判断した情報源から入手しておりますが、その正確性又は完全性を保証したものではありません。当該情報は作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。この資料に記載する内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- この資料を入手された方は、フィリップ証券の事前の同意なく、全体または一部を複製したり、他に配布したりしないようお願いいたします。

店頭